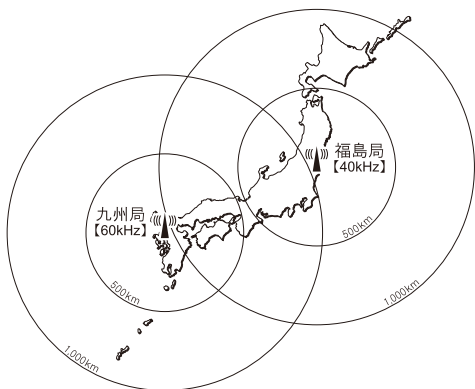


電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は国立研究開発法人情報通信研究機構が管理・運営しており、現在福島県「おたかどや山-40kHz」と福岡県・佐賀県の県境「はがね山-60kHz」の2か所から送信されています。条件の良い時は送信所から1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・置き場所・時計の向き・地形・建物・時間帯などの影響で受信できない場合がございます。その場合はクオーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
《国立研究開発法人 情報通信研究機構》 <https://www.nict.go.jp/>
《日本標準時グループ》 <https://jijy.nict.go.jp/>
※送信設備のメンテナンスなどにより電波が停波される場合があります。
※上記 URL は予告無く変更される場合があります。

アフターサービス

- 外装部品やその他の付属品についての修理には、類似の代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 無料保証期間が過ぎてもお客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 下記のような場合には無料保証期間でも有料修理となりますのでご注意ください。
 - 1 保証書の提示がない場合。
 - 2 保証書に日付、販売店名の記載がない場合や、字句を書き換えられた場合。
 - 3 誤ったご使用によって生じた故障や損傷。
 - 4 天災、火災または異常な塩分、酸、蒸気、有毒ガスなどの影響による故障や損傷。
 - 5 お客様による修理、改造が原因で故障した場合。

この説明書の内容は、予告なしに変更になることがあります。印刷による制限のため、この説明書中の図が実際の製品と異なる場合があります。この説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

■発売元 株式会社ラドンナ

〒135-0031 東京都江東区佐賀1-5-9 永代MKビル

<https://ladonna-co.net/>

TEL : 03-5620-2780

電波掛時計ゼラージ 省電力・防滴型

取扱説明書（保証書付）

この度は、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。また、読み終わった後もお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様

型番：GDKB-001

| | |
|--------|---|
| 時計精度 | ●標準電波を受信していないとき 平均月差：±30秒以内（常温中） |
| 使用温度範囲 | 0℃～+40℃ |
| 使用乾電池 | 1.5V 単3アルカリ乾電池1本 |
| 電池寿命 | 約5年 標準電波の受信環境により、電池寿命が短くなる場合があります。 付属の乾電池は工場出荷時に入れておりますモニター用電池ですので、製品仕様の表示より電池寿命が短い場合があります。 |
| 防水性能 | IPX4相当（防まつ形）完全防水ではありません |
| 防塵性能 | IP5X |
| 付属品 | ・取扱説明書 / 保証書（本書） ・掛け金具（木ネジ）1本 ・単3アルカリ乾電池1本 |





※上記の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります

電池を交換する際のご注意

当製品は通常の使用状態で、電池の寿命が5年となるように設計されています。電池を交換する際は、電池交換をする日から使用推奨期限が5年を超える新しい単3アルカリ乾電池1本をご使用ください（漏液を予防するためにも必ずお守りください）。




安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を安全にご使用いただき、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。


-  **警告** 死亡または重症などを負う可能性を告げるものです。
-  **注意** 傷を負ったり物的損害が発生する可能性を告げるものです。
-  **禁止の行為であることを告げるものです。**
-  **必ず守るべきこと（強制）を告げるものです。**

▼電池について


電池は使い方を間違えると液モレや破裂の恐れがあり、機械の故障やケガなどの原因となりますので、下記のことを必ず守ってください。

-  **警告** 電池から漏れた液が眼に入った場合は、失明する恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い医師の治療を受けてください。皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。
-  **注意** ・プラス（+）、マイナス（-）の方向を正しく入れてください。
・長時間使用しないときは電池をはずしてください。電池を入れたままにしておく、漏液して製品内部を痛める原因になる恐れがあります。
-  **禁止の行為** 充電や分解などショートする恐れのあることはしないでください。液モレ、発熱、破裂の原因となります。また、加熱したり火の中へ入れないでください。


▼時計の掛け金具（木ネジ）について

-  **注意** 時計を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、この時計の重さに耐えられる掛け具を選んでください。特に、コンクリート・石膏ボードなどの壁や柱に掛ける場合は付属の掛け具を使用せず、市販の専用掛け具を使用してください。


▼誤飲による事故防止について

-  **警告** 付属部品（掛け金具・電池など）は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合にはすぐに医師の治療を受けてください。

▼使用場所について

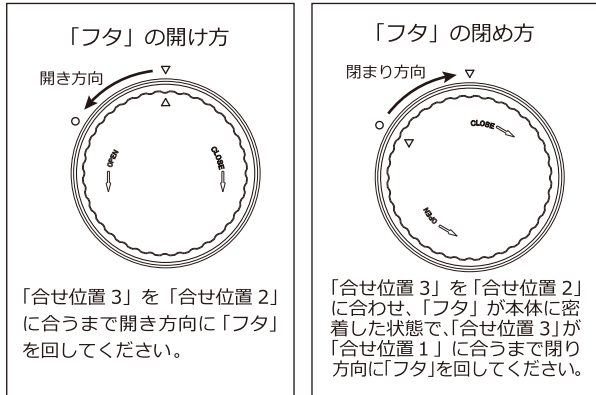
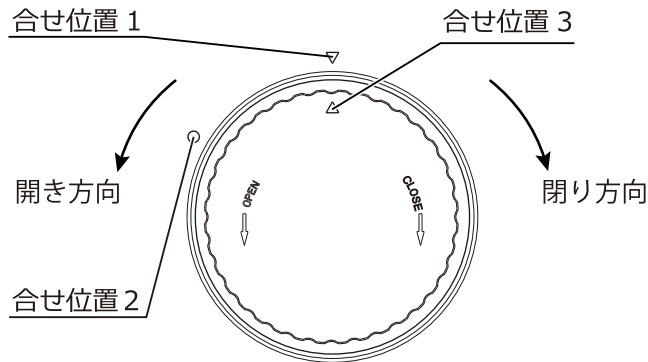
-  **禁止の場所** 下記のような場所では使用しないでください。
 - ・温度が+40℃を超える場所。例えば直射日光の当たる場所や、暖房器具・火気に近い場所。
 - ・温度が0℃より下になる場所。
 - ・浴室・洗面所において、当製品に水がかかり続ける場所（当製品は完全防水ではありません）や、高温・多湿な場所（サウナやビニールハウスなど）
 - ・屋外。
 - ・強い磁気のある場所や、激しい振動のある場所。
 - ・多くの油を使用する場所。
 - ・倒れたり、落ちたりしそうな不安定な場所。
 - ・防虫剤やアロマランプなどのすぐそば。
 - ・プール（塩素ガスなど）や温泉浴場など、ガスが発生するおそれのある場所。
 - ・塩害が想定される場所。

▼その他

-  **分解禁止** 分解したり改造しないでください。故障の原因となります。

各部の名称とフタの開閉

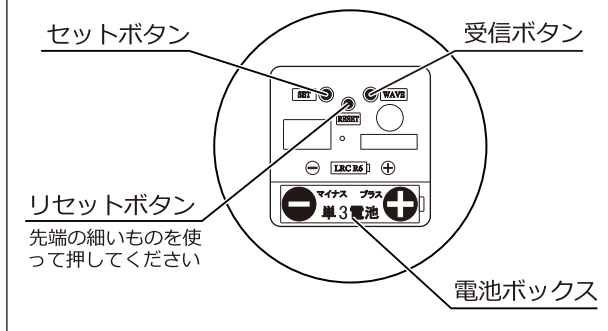
【本体裏面】「フタ」周辺部拡大図



ご注意！

当製品の防水性を保つためにご使用をいただく際は必ず「フタ」をしっかりと閉めてください。「フタ」が本体にしっかりと密着していなかったり、しっかりと閉っていない状態（「合せ位置 3」と「合せ位置 1」がきちんと合わさっていない状態）でご使用されますと、当製品の防水性能が著しく低下いたします（このような状態でのご使用では、当製品の保証がされませんのでご注意ください）。

「フタ」を外した状態



当製品の風防について

当製品の風防（文字盤や、時計の時分針の破損等を防ぐための透明のカバー）は、衝撃などを受けた際に飛散を防止するためにプラスチック製となっております。ご使用いただく環境によっては変色・劣化等をする場合があります。また、風防の表面に静電気が発生する場合は、市販のプラスチック用静電気防止クリーナー（アクリル材対応をお選びください）等とやわらかい布で風防表面に傷がつかないように清掃を行ってください。プラスチック用（アクリル材対応）以外のクリーナーをご使用の場合、風防表面が濁る場合もありますので、絶対に使用しないでください。

ご使用方法 時計の合わせ方

1 電池を入れる

「フタ」を開けてアルカリ単 3 乾電池 1 本の + (プラス) / - (マイナス) をよく確認し、「電池ボックス」に正しい方向に入れてください。乾電池を入れたら、「フタ」をしっかりと閉めてからご使用ください。



電池を間違った方向にセットすると、時計は動きません。また、故障の原因となる場合があります。

付属の乾電池は工場出荷時に入れております、モニター用電池ですので、製品仕様の表示より電池寿命が短い場合があります。

2 受信させて時刻を合わせる

「リセットボタン」を押してください。時・分針が高速で動き始め、「12 時」の位置で停止し、自動的に受信を開始します。※受信中は本機を動かさず、窓際などできるだけ受信しやすい場所に置いてください。※受信に要する時間は最短 3 分、最長 15 分程度です。

【受信結果】

【受信成功】
電波の受信に成功すると全ての針が高速で動き出し、自動的に正確な時刻となります。

【受信失敗】
電波の受信に失敗すると、受信を開始してから約 15 分後に時計は「12 時」の位置から動き始めます。このような場合は、下記の内いずれかの方法をお試しください。
●右記の「ご使用場所」を確認し、受信しやすいところに場所をかえて再度受信させる。
●夜間は昼間と比べて受信しやすくなりますので、一昼夜様子をみる。
●「3 手で任意の時刻に合わせる」を参照し、時刻設定を行う。

【自動受信について】

電池セット後、最初の受信が終わった後は、あらかじめプログラムされている時刻に受信して時刻修正を行います。

【自動受信時刻】 1日7回

- 午前 2/3/6/10 時
- 午後 2/6/10 時

【強制受信について】

時計が通常に動いているとき「受信ボタン」を約 4 秒間押し続けると、任意に受信を開始させることができます。このとき全ての針が高速で動き始め、「12 時」の位置で停止し、受信を開始します。

※この操作で受信に失敗しても、受信を終了した後は受信させる前の時刻に戻ります。

3 手で任意の時刻に合わせる

電波を受信できない場合、下記の方法で任意の時刻に合わせることができます。「セットボタン」を約 4 秒間押し続けると、「時刻合わせモード」となり、ボタンを押すごとに時刻が 1 分進みます。押し続けると早送りで時刻が進みます。

※時刻合わせの途中で、約 4 秒間操作を中断すると「時刻合わせモード」は解除されます。

当製品の防水性能（防まつ形。等級：IPX4）について

“防まつ”とは当製品の防水性能を示しております（“IPX4”は水の浸水に対する等級を表します）。“防まつ”の防水性能は、あらゆる方向からの水しぶき（飛まつ）に影響がありませんが、当製品に水をかけ続けたり、水の中に沈めるなどすると、当製品の内部に浸水することがあります。また、部品の劣化、操作不良、「フタ」を完全に閉めきっていない状態でのご使用などにより表示の防水性能が低下する場合があります。

当製品の防塵性能（等級：IP5X）について

当製品の防塵性能は、IP5X 相当（粉塵からの保護）です。粉塵が内部に侵入せず、若干侵入しても正常なご使用に支障がないように設計されております。当製品をご使用いただく環境や期間によって、防塵性能が低下する場合があります。

ご使用中に時刻が合わなくなってきた場合

時計が電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合は、新品の電池に交換し、電波を受信しやすい窓際などでのご使用をお勧めします。

電波を受信させるコツ

電波送信所の方角を向いた窓際において受信してください。

※電波送信所の位置は「電波時計について」を参照ください。



※窓際では当製品に直射日光が当たらず、雨などで濡れない場所をお選びください。受信しない場合、場所を変えて受信するか、電池を一旦取り外し、夜間に受信しやすい窓際で電池を再度セットして、朝まで様子を見てください。夜間は昼間と比較して受信しやすくなります。

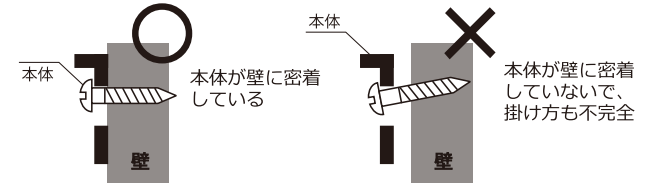
お手入れについて

ケースを拭くときは、シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。汚れがひどいときは、やわらかい布に石けん水または水で薄めた中性洗剤を含ませてよく絞り、汚れを拭き取ったあとに乾燥したやわらかい乾いた布で拭きあげてください。また、殺虫剤やヘアースプレーなどもかからないようにしてください（風防のお手入れについては、この取扱説明書内にある、「当製品の風防について」をご参照ください）。

時計の掛け方

時計を掛けるときは垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かし確実に掛かっているか確認してください。掛け方が不十分ですと時計が落下する恐れがあります。

【木質の壁に掛ける場合】



【石膏ボード等に掛ける場合】

壁の材料を確認し、製品の重量に合った市販の掛け具を使用してください。

ご使用場所

下記のような場所では電波を受信できない場合があります。

- マンションやビルなどの地下
- 高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く
- 電化製品やOA機器の近く
- 自動車、電車、飛行機などの乗り物の中
- 金属製の戸戸やブラインドの近く
- 工事現場、空港、交通量の多い所など電波障害の起きる場所。
- 金属製の家具の上など電波を遮断する場所。
- 周囲が山やビルなどに囲まれ、電波の入りが悪い場所。